

ため池ハザードマップ 中の内1号・2号、亀土、北の内2号ため池

ため池^{けっかい}決壊について知ろう

》ため池決壊の原因（地震と大雨）

地震



ため池周辺では、地震が発生した場合にため池決壊が予測されています。

大雨



近年、短時間に激しく降る大雨（ゲリラ豪雨）が日本各地で増加しています。台風や梅雨時期に雨が降り続けると、ため池の水位が上昇し、ため池決壊のおそれがあります。

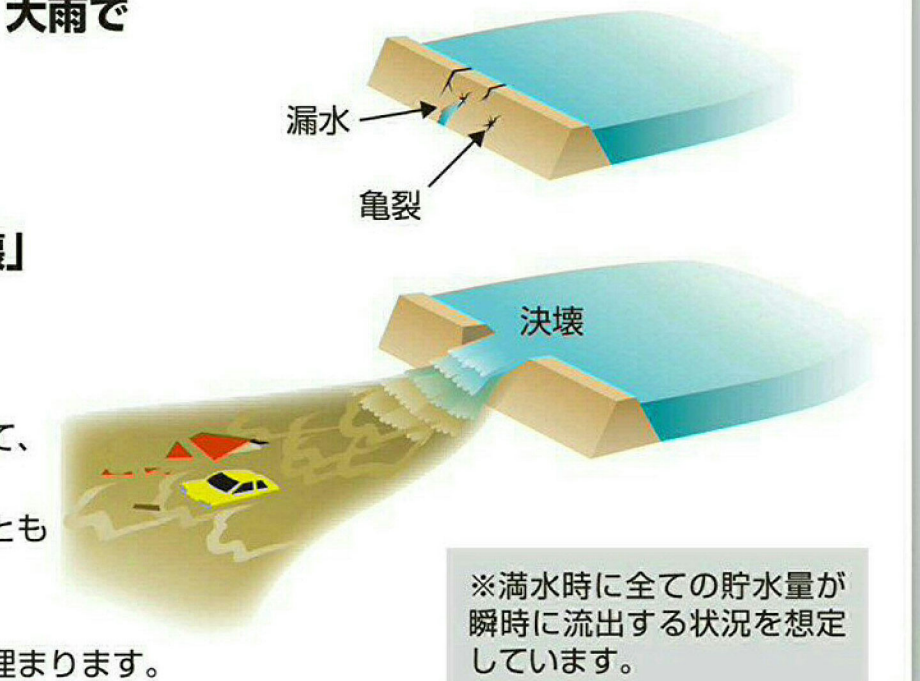
》ため池決壊の起こり方と、その被害

①南海地震や直下型地震、大雨で堤防が破損する。

②破損した堤防が、貯水に耐え切れず「決壊」

③ため池決壊による被害

- ・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- ・山津波、内陸部における津波とも呼ばれています。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。



浸水時に想定される水深	
	5.0m以上の区域
	3.0m～5.0mの区域
	2.0m～3.0mの区域
	1.0m～2.0mの区域
	0.5m～1.0mの区域
	0.2m～0.5mの区域

凡 例	
	ため池
	洪水到達時間

ため池ハザードマップの注意点

浸水想定区域は、一定の条件により想定していますので、地図に示した区域外に浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

浸水想定区域外だからといって安心することはできません。

ため池による災害の恐れがあると分かった場合には、速やかに避難することが大切です。

避難時の心得

- ため池が決壊する恐れのあるときは、がけ地や川沿い、ため池の下流は避けてまず高い場所に一次避難する。
- 安全を確認したあと公民館に二次避難する。
- ただし、津波浸水の恐れがある場合は、この限りではない。
- 近所と声をかけあい、家族やグループで行動する。
- スリッパやサンダル、長靴は危険であるためできるだけ運動靴で避難する。

問い合わせ先

日向市役所 TEL0982-52-2111 (代)